

ししまいまつり

新湊小学校 一年

林 ほし 真唯子 まゆこ

しんみなとふるしんまちのししまいまつりは、まいとし五月十五日にあります。たいこやふえのえんそうにあわせてギリコやしし、てんぐがおどります。わたしのおとうさんは、このししまいまつりのふえを二十ねんくらいつづけています。ししやてんぐはおどれないけど、ふえはとてまじょうずできれいです。おじいちゃんもわがいは、おししをやっ

ていました。いまでもできるというています。おじいちゃんのおどりを見たいです。いままでは、よるにはんばんのししまいを見るだけだったけど、一ねん生になつたのでおとうさんといっしょにれんしゅうをはじめました。さいしよは、おにいさんやおねえさんのまねをしました。やってみるとむずかしかったです。すしおぼえたあとには、できなところを五ねん生やおとなの人におしえてもらいました。まいにちれんしゅうをしてお

どりをおぼえて、ひとりでできるようになってきました。でもまだ、おねえさんやおにいさんみたいにはやくてかっこよくできません。もっとなんしゃうして、わたしもかっこよくできるようになりたいとおもいました。

おまつりほんばんの日は、あささいしよに「けひすみよしじんじや」にいつて、おはらいをしました。おとうさんに、おはらいはおどりよりだいじなことだておしえてもらいました。一ねん生は本ばんに出られないけど、

いぶんのいえのまえにおししがまわってきるとき、キリコのおどりをやらせてもらいました。さんちようしたけどおどりができてうれしかったです。つぎしたくさんれんしゃうして、もっとうじょうずになりたいとおもいました。あさは人がすくなかったけど、よるは人がおあくなってきました。よるのほんばんでおおるとき、さんちようするかなとおもいました。

わたしは、これからもししまいをつづけて

いきたいです。大きくなってじょうずになら  
たら、小さい人におしえてあげたいです。い  
もうとが小がく生になっ、て、いっしょにおど  
れるのがたのしみです。